

大自青が6月例会 事業承継テーマに講演会

中徳彦委員長
を継ぐメンバー、継がせる

自動車整備業の若手経営者や事業継承者らで組織する大阪自動車青年会議所（大自青、柏原隆宏会長）は4日、大阪市内のホテルで6月度例会を開いた。写真。

今年度から設置されたOB委員会（田中徳彦委員長）発案の「会社を継ぐメンバー、継がせる」ということをテーマに、大自青の現役メンバーとOBの合わせて4人が講演を行った。



講演を前に柏原会長は「今日は事業承継という難しい問題がテーマ。それぞれの立場からの意見を聞き、参考にしたい」と挨拶した。

「してほしい」と挨拶した。続いて、会社を継ぐ立場から、ヤマダモーターズの安原英夫専務と大森自動車の大森太朗専務がそれぞれ置かれた状況や、将来の見通しなどについて話した。

会社を継がせる立場からは、高田オートの中村道義社長とウジタオートサロンの氏田耕吉会長が心構えや経営環境、時代背景などを交えながら、今後どう取り組むべきかについて話した。参加したメンバーは、それぞれの発言について真剣にメモなどを取っていた。